

愛知県議会議員

桜井 ひでき

現場の声を
県政に!

県政レポート

2023年1月
発行: 桜井ひでき事務所

vol. 16



message

飛躍する卯年に!



明けましておめでとうございます

本年が皆様とご家族にとりまして健やかな一年になりますようお祈り申し上げます。

3年目を迎える新型コロナウイルス感染症との戦いは「共存」に変わり、感染対策を講じながら社会・経済を回していく時期にきていると感じます。また、長期化するロシア軍によるウクライナ侵攻を含め、様々な外的要因も重なり、物価高騰による県民生活への影響が顕著に出ています。県議会もその都度、補正予算により影響を抑える取組をしています。

さて、この春には4年間の活動の成果が問われる大事な4月を迎えます。しっかりと準備をしながらその時に備えていきます。

本年も引き続き、現地へ足を運び、現場の声を聞き、皆様の声を県政へ繋げ、しっかりと政策を前に進めてまいります。

本年も変わらぬご支援・ご指導をお願い申し上げます。

4月に必ずこの議場に
戻ってくる決意です!

TOPICS
1

愛知県議会キッズページを開設!

小学校高学年程度の子どもを対象に幅広い世代の方にも県議会に対する理解と関心を高めていただく広報として、キッズページを開設しました。

主な内容

「県議会を知ろう」では、県議会の役割・仕事などを説明しています。また、「ゲームコンテンツ」では県議会に関するキーワードがカードになった神経衰弱や「クイズコンテンツ」では、県議会の制度などに関するクイズを載せています!

URL

<https://gikai-kids.pref.aichi.jp>



◀ トップページ

キャラクターたちが
キッズページの
内容を紹介

桜井の
コメント!

県議会として
もっと議会に関
心をもってもらえるよう、
子どもが家庭で保護
者と一緒に閲覧したり、
小学校の総合学習や
社会科学習等の教育
現場で利用してもらう
ことを期待します!

代表
質問

12月定例議会が12月1日(木)～12月20日(火)までの会期で開催され、自由民主党・新政あいちの2会派が代表質問をおこない、新政あいち県議団からは、政策調査会長である黒田太郎議員(千種区選出:2期)が登壇し、県政諸課題について県の考えを質しました。



質問1 新型コロナウイルス感染症に対応する医療提供体制について

この冬には、新型コロナウイルス感染症の再拡大や季節性インフルエンザの同時流行など、第7波を上回る感染拡大が生じると懸念されるが、患者の受入れができなくなるなどの医療機関のひっ迫を防ぐため、どのように取組んでいかれるのか伺う。



答弁する大村知事

大村知事 答弁

季節性インフルエンザとの同時流行により、これまでを上回る発熱患者等の増加に備えるため、特に診療・検査医療機関について、箇所数の増加を図るとともに、診療時間の延長やかかりつけ患者以外にも対応を広げている。また、個人防護具や設備に要する経費を引き続き支援するなど、発熱患者等に対するさらなる診療能力の向上に取組んでいる。さらに、多くの医療機関が休診となる年末年始に、救急外来や休日診療所に発熱患者等が集中せず、安心して受診できるよう、臨時に開設する医療機関及び薬局に対して、独自の財政支援をおこなうなど医療機関や県医師会等関係団体の方々としっかり連携を図りながら適時的確に対応し、県民の皆様の生命と健康を全力で守っていく。



代表質問する黒田議員

質問2 安全・安心の確保について

ゾーン30プラスを今後どのように進めていかれるのか、警察本部長の考えを伺う。



答弁する鎌田警察本部長

鎌田警察本部長 答弁

ゾーン30は、歩行者等の通行が最優先され、通過交通が可能な限り抑制されるという基本的なコンセプトに対する地域住民の同意が得られる区域において、最高速度を時速30キロメートルに抑制する区域規制等を講じることで、区域内における車両の速度及び通過交通の抑制を図るもので、ゾーン30プラスでは、ゾーン30に車両の速度を低下させるなどの効果がある物理的デバイスを適切に組み合わせることとなるため、より高い交通事故抑止効果が期待されるものと考えている。整備に関しては、道路管理者との連携や地域住民の同意等が不可欠なので、関係者間で整備に向けた調整や検討を進め、今年度は中村区と瑞穂区で整備し推進していく。

質問3 自動車産業に対する支援について

自動車産業が激動の時代を迎える中、自動車メーカーやサプライヤーに対して総合的、多面的な支援が必要と考えるが、今後どのように取組んでいかれるのか伺う。



大村知事 答弁

直近においては、電動化の加速が中小自動車サプライヤーに大きな影響を及ぼすものと認識しております。そこで、本県の圧倒的なモノづくりの集積という強みを、電動化の時代においても活かしていくため、自動車サプライヤーの新製品・新事業への進出をサポートする、専門家によるハンズオン支援プログラムを実施している。また、本県自動車産業がカーボンニュートラルやCASEといった潮流に取り残されることなく、さらに新たな価値を創出していくことをサポートしていくための環境整備として、水素社会の到来をにらんだ水素ステーションの整備を、全国一の規模で推進するとともに、高齢者等の移動手段の確保など社会課題の解決にも資する自動運転の実証実験等を実施してきた。加えて、自動車産業の国際競争力強化や国内市場活性化の観点から、自動車諸税におけるユーザー負担の一段の軽減と簡素化などの抜本的な見直しをおこなうよう、9県知事・2政令市長連名の緊急声明を愛知県がとりまとめ、連名自治体や自動車関係団体とともに、政府及び与党に対し、要請をおこなった。今後も、こうした支援策を総動員して、本県の自動車産業やモノづくりの世界的な競争力をさらに高めていく。

12月議会の主な議案について

補正予算では、第8派に入ったとされている新型コロナウイルス感染症への対応に加え、物価高騰対策に向けた対応、また、園児送迎事故に対応した安全対策の強化と鳥インフルエンザへの対応も取り入れました。一方、県政150周年を記念して、新たに条例を制定します。

1 補正予算 妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、市町村が実施する経済的支援及び伴走型相談支援に要する経費を支援します。

○経済的支援

支給対象者：妊婦及び出産した子どもを養育する者

※2022年4月1日以降の出産を対象

支給額：妊婦一人あたり5万円 新生児一人あたり5万円

支給時期：市町村において準備が整い次第

○伴走型相談支援

対象経費：市町村が妊娠届出時から妊婦や子育てや家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談や継続的な情報発信等にかかる経費

〈イメージ図〉

	妊娠初期	妊娠後期	出産・産後	育児期
伴走型相談支援	実施者：市町村(子育て世代包括支援センター等)			
	面談①	面談②	面談③	情報発信
経済的支援	妊娠届出時 5万円		妊娠届出後 5万円	

2 条例制定 県政150周年を契機に、11月27日をあいち県民の日とします。

【概要】 ○あいち県民の日は、11月27日とします。

○11月21日～27日の期間(あいちウィーク)において、あいち県民の日に関する啓発及び事業を実施することとします。

○あいち県民の日に関する事業、取組等の実施について、事業者、市町村等に協力を求めることとします。

○あいちウィークにおける公の施設の利用に係る使用料等で知事が定めるものについて、全部又は一部を免除することができることとします。

令和3年度 一般会計決算の概要

令和3年度の事業成果を確認するとともに、課題点を洗い出し現在策定中である令和5年度の予算反映に繋がります！



総括

○企業収益の回復による法人二税の増加や地方財政措置の決定増などにより、財政調整基金及び減債基金(任意積立分)の取崩しを全面取り止め、財政調整基金に積立てをおこなった上で、令和2年度に引き続き実質収支が黒字となった。

●しかし、県の財政運営は、単年度の歳入だけで歳出を賄えない厳しい財政状況が続いており、基金を活用した2か年にわたる財政調整により対応している。令和4年度当初予算においても、多額の収支不足に対し、財政調整基金及び減債基金の取崩しを計上することにより収支不足を解消している。

意見!

コロナ禍による企業業績は回復基調にあるものの、現下のウクライナ情勢等を考えると決して猶予できない状況であり、引き続いた健全で持続可能な財政基盤の確立が必要です！

ジブリパークが開園しました！

愛知県の公式観光ガイドもご覧ください!!
観光プログラムやモデルコースを紹介
「ジブリパークのある愛知への旅」



ジブリの大倉庫は全天候型屋内施設です

2023年2月入場分チケットより
抽選を行わず**先着順**となります。

エリア別販売方法も新たに変更!

「ジブリの大倉庫」
「青春の丘+ジブリの大倉庫」「どんどこ森」

※「青春の丘」のみのチケット販売はありません。



日々の活動

感染症対策を講じながら、様々な
行事が出来るようになりました!

10/
22 土

愛知県インクルージョン
フェスティバル2022
セレモニーに出席

共生社会の実現に向け、年齢・
性別・障害の有無・国籍を問わず、
だれもが活躍できる場・機会を創
出していくためのフェスティバル
に出席しました。



11/
2 水

知の拠点あいち水素製造
実証研究エリアを視察

太陽光で発電された電力を水
素に置き換え貯蔵し、必要時に
電力化するものです。今後は花
本工業団地へ移設予定。効果を
確認していきます。



11/
4 金

イオンモール常滑を発着とす
る自動運転実証実験を視察

実験の特徴
のひとつと
して、より情報精
度を高めるため
に「磁気マー
カー」を道路に
埋め込み、西日
や橋脚でも確
実に位置情報を
把握できます。



11/
20 日

ギャンブル依存症家族の会
勉強会に参加

依存症は「病気」であり、治療
が必要であるということです。本
人の意志の弱さや生活態度の悪
さではないことを学びました。



11/
21 月

連合愛知豊田地域協議会
定期総会に出席

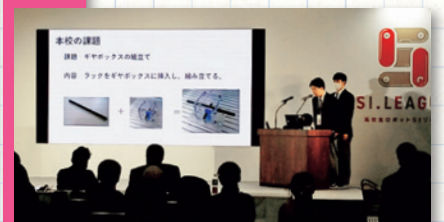
総会に出席さ
せていただき、
終了後、次期統
一地方選挙へ
の立候補予定
者を紹介いた
だき、代表で決
意表明をさせ
ていただきました。



12/
10 土

高校生ロボットシステムイン
テグレーション競技会視察

ものづくり産業の将来が期待で
きる堂々としたプレゼンテーショ
ンでした。多くの小中学生も自動
で動くロボットや設備を見学され
ていました。



発行：桜井ひでき事務所

〒471-0832 豊田市丸山町10-5-1
TEL 0565-71-1555 FAX 0565-29-0274

ホームページを
是非ご覧ください
[https://sakurai-
hideki.com/](https://sakurai-hideki.com/)



Instagram
を始めました!

